一般入試 実施スケジュール

[出願期間・方法]

入学願書は2016年1月8日(金)から郵送受付を行います。
入学願書の提出方法は原則郵送とし，出願締切日必着です。
ただし，日時を定めて窓口受付を行います。日程は下表で確認してください。受付時間は10時から16時までです。
※出願書類の郵送先は，「日本大学入試センター」です。

[入学手続期間・方法]

合格者は下表の入学手続締切日までに，所定の入学時納入金を納め，入学手続書類を作成・送付して，入学手続を完了してください。

▶▶▶二段階手続

本学では一部の試験方式を除き，下表の入学手続締切日までに入学申込金（入学金相当額）を納入することにより，入学手続期間を**2016年3月25日(金)**まで延期することができます。
ただし，歯学部A方式・N方式第1期・C方式第1期及び松戸歯学部A方式第1期・N方式第1期・C方式第1期は2016年3月11日(金)まで延期することができます。

A方式 各学部等が独自に実施する試験です。試験により学部本校舎以外にも試験場を設ける場合があります。

N方式 同一試験日，同一問題で複数の学部（学科）を併願することができます。入学検定料割引制度が適用されます。試験により地方試験場を設ける場合があります。

C方式 大学入試センター試験を利用した試験　大学入試センター試験の得点を利用して合否を判定します。

CA方式 大学入試センター試験を併用した試験　大学入試センター試験と，学部独自の試験の得点の合計点で合否を判定します。

学部　第一部（昼間部）

・窓口受付欄について　無印：日本大学入試センターで実施
◎印：日本大学入試センターの他，当該学部でも実施
○印：当該学部のみで実施

学部	学科	試験方式	出願締切日 郵送（必着）	出願締切日 窓口受付	試験日	合格発表日	入学手続締切日
工学部	土木工学科，建築学科，機械工学科，電気電子工学科，生命応用化学科，情報工学科	A方式	1月24日(日)	◎1月23日(土)16時 1月24日(日)16時	2月 3日(水) 2月 4日(木)	2月13日(土)	2月19日(金)
		N方式第1期	1月24日(日)	◎1月23日(土)16時 1月24日(日)16時	2月 1日(月)	2月13日(土)	2月19日(金)
		C方式	1月16日(土)	◎1月16日(土)16時		2月13日(土)	2月19日(金)
		CA方式	2月 6日(土)	◎2月 6日(土)16時	2月15日(月)	2月26日(金)	3月 4日(金)

一般入試 試験科目

A方式 各学部等が独自に実施する試験です。試験により学部本校舎以外にも試験場を設ける場合があります。

N方式 同一試験日，同一問題で複数の学部（学科）を併願することができます。入学検定料割引制度が適用されます。試験により地方試験場を設ける場合があります。

C方式 大学入試センター試験を利用した試験　大学入試センター試験の得点を利用して合否を判定します。

CA方式 大学入試センター試験を併用した試験　大学入試センター試験と，学部独自の試験の得点の合計点で合否を判定します。

学部　第一部（昼間部）

学部・方式			学科・募集人員	試験日	受験教科科目数	教科	科目	配点
工学部	A方式		土木工学科 30名 建築学科 50名 機械工学科 50名 電気電子工学科 45名 生命応用化学科 40名 情報工学科 50名	2月 3日（水） （試験場は郡山・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・東京・新潟・長野・静岡・名古屋・広島・福岡） 2月 4日（木） （試験場は郡山・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・東京・新潟・長野・静岡・名古屋・広島・福岡）	2教科2科目	数学 理科 外国語	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（確率分布と統計的な推測を除く）」，「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ」のうちから2教科2科目選択	200 （100×2）
						※3教科3科目受験した場合は，高得点の2科目を合否判定に使用する。 ※上記の得点を標準化得点に換算し，合否判定する。		
	N方式	第1期		2月 1日（月）	N方式参照			
	C方式	〔3教科型〕	土木工学科 25名 建築学科 30名 機械工学科 30名 電気電子工学科 30名 生命応用化学科 25名 情報工学科 30名	大学入試センター試験 1月16・17日 （土・日）	3教科4科目	国語 外国語	「国語」，「英語」のうちから1科目選択	200
						数学	「数学Ⅰ」，「数学Ⅰ・数学A」のうちから1科目選択	100
						数学	「数学Ⅱ」，「数学Ⅱ・数学B」，「工業数理基礎（旧課程履修者）」のうちから1科目選択	100
						理科	「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」のうちから1科目選択（※ただし，理科の「基礎を付した科目」は2科目で1科目分とする。）	100
						※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は，高得点の科目を合否判定に使用する。ただし「理科（基礎を付していない科目）」において2科目受験した場合は，第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」についてはリスニングの成績も利用し，「筆記（200点）及びリスニング（50点）の合計得点を200点満点に圧縮」した得点と「筆記（200点満点）のみ」の得点のいずれか高い得点を，合否判定に使用する。		
		〔5教科型〕	土木工学科 5名 建築学科 5名 機械工学科 5名 電気電子工学科 5名 生命応用化学科 5名 情報工学科 5名	大学入試センター試験 1月16・17日 （土・日）	5教科6科目	国語	「国語」	100
						地理歴史 公民	「日本史A」，「日本史B」，「世界史A」，「世界史B」，「地理A」，「地理B」，「現代社会」，「倫理」，「政治・経済」，「倫理，政治・経済」のうちから1科目選択	100
						数学	「数学Ⅰ」，「数学Ⅰ・数学A」のうちから1科目選択	100
						数学	「数学Ⅱ」，「数学Ⅱ・数学B」，「工業数理基礎（旧課程履修者）」のうちから1科目選択	100
						理科	「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」のうちから1科目選択（※ただし，理科の「基礎を付した科目」は2科目で1科目分とする。）	200
						外国語	「英語」	200
						※「地理歴史・公民」，「理科（基礎を付していない科目）」において2科目受験した場合は，それぞれの第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」についてはリスニングの成績も利用し，「筆記（200点）及びリスニング（50点）の合計得点を200点満点に圧縮」した得点と「筆記（200点満点）のみ」の得点のいずれか高い得点を，合否判定に使用する。「国語」，「理科」については，大学入試センター試験の配点を上記の配点に換算し，合否判定する。		
	CA方式		土木工学科 15名 建築学科 15名 機械工学科 15名 電気電子工学科 15名 生命応用化学科 15名 情報工学科 15名	大学入試センター試験 1月16・17日 （土・日） 個別学力検査 2月15日（月） （試験場は郡山・仙台・東京・名古屋）	2教科2科目	大学入試センター試験		
						国語 理科 外国語	「国語」，「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」，「英語」のうちから1科目選択（※ただし，理科の「基礎を付した科目」は2科目で1科目分とする。）	200
						※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は，高得点の科目を合否判定に使用する。ただし「理科（基礎を付していない科目）」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合は，第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」についてはリスニングの成績も利用し，「筆記（200点）及びリスニング（50点）の合計得点を200点満点に圧縮」した得点と「筆記（200点満点）のみ」の得点のいずれか高い得点を，合否判定に使用する。「理科」については，大学入試センター試験の配点を上記の配点に換算し，合否判定する。		
						個別学力検査（本校試験）		
						数学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（確率分布と統計的な推測を除く）」	200

（備考）・A方式の各教科の採点方法について「科目・配点」欄に標準化得点である旨の記載のない試験の合否判定は，素点で行う。ただし，生産工学部A方式第1期・第2期の選択科目間においては平均点に15点以上の差が生じた場合のみ標準化得点を使用する。

・二次試験…一次試験（学力試験）の合格者に対して行う。